

ハイキング部だより

第152回

平成28年(2016年)6月4日(土)～ 竹の経と古墳めぐり

コース：阪急東向日駅～向日町文化資料館～須田家住宅～向日神社～
五塚原古墳～竹の径～物集女車塚古墳～阪急洛西口駅(約8キロ)

参加者 16名

当初予定の6月5日が雨の予報のため1日繰り上げて4日(土)に実施しました。少し蒸し蒸ししましたが、さほど暑くもなく歩くにはまずまずの天候でした。向日市文化資料館に立ち寄り長岡京の歴史を勉強し、そのあと須田家住宅、向日(むこう)神社、五塚原(いつかはら)古墳と進み、いろいろな竹垣と竹林が1.8キロにわたって続く竹の経(みち)を歩きました。

途中の児童公園で昼食をとり、例によって「益田市の話をしよう」などを歌い竹林公園に向かい園内を散策しました。いろいろな竹がありましたが、節が亀の甲羅状になった亀甲竹など珍しいものがありました。その後、物集女車塚(もずめくるまづか)古墳を見て洛西口駅に向かいここで解散しました。







第152ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 竹の径と古墳めぐり ～

日 時： 平成28年6月4日(土) 午前10時 阪急「東向日駅」集合

コース： 阪急東向日駅～向日町文化資料館～須田家住宅～向日神社～
五塚原古墳～竹の径～物集女車塚古墳～阪急洛西口駅(約8キロ)

竹の径(みち)は、8種類の竹垣が連なる全長1.8キロの竹林道です。風が起こす笹音や小鳥のさえずりを聞きながら木漏れ日や香りを楽しむ「いやしの散策路」として親しまれています。

物集女車塚(もずめくるまづか)古墳は、淳和天皇の棺を運ぶ車を埋めた塚との言い伝えから車塚とよばれている前方後円墳です。

向日(むこう)神社は、国の重要文化財に指定されており、明治神宮のモデルといわれています。また、須田家住宅は明治30年代まで醤油の製造販売を営んでいた商家で京都府指定文化財です。



向日町文化資料館



向日神社



向日神社



五塚原古墳



竹の径



竹の径



竹林公園



竹林公園



物集女車塚古墳